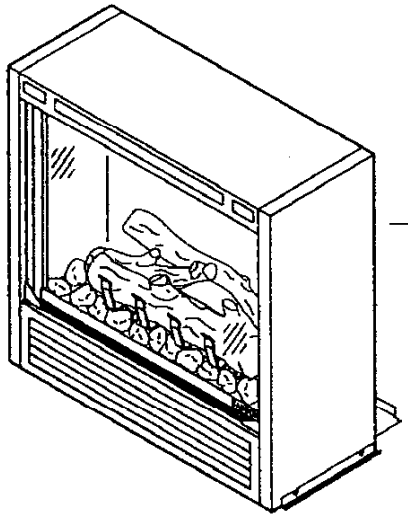
| 取扱説明書 | DR-204FHN-F <DU300 ><br>DR-204FHN-C <DU300B> | 829<br>829 | 1914<br>8915 | 1301 | 1 |
|---|---|---|---|---|---|

# 取扱説明書

## 暖炉風ガス温風暖房機

保証書付

■型式名 DU300・DU300B



品　名　**DR-204FHN-F**
機器コード 829 1914

**DR-204FHN-C**
機器コード 829 8915

このたびは、暖炉風ガス温風暖房機をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用になる前に、この取扱説明書をお読みいただき正しくお使いください。
- この取扱説明書のP18が保証書になっています。内容をよくご確認のうえ、大切に保存してください。

## 目　次


■機能と特長……1
■各部の名称とはたらき……2
■機器の設置について……4
■操作のしかた……8
■使用上のご注意……10
■日常の点検・お手入れ……12
■故障かな？と思ったら……14
■アフターサービスについて……15
■長期間使用しない場合……15
■仕様・寸法図……16
■保証書……18


TOKYO GAS

# 機能と特長

炎のインテリアとして、モダンな空間を演出。
ワンタッチで赤い炎がゆらぐガス暖炉です。

**ワンタッチの簡単操作**

点火・消火は運転スイッチを押すだけの簡単操作です。

**赤い炎のガス暖炉(P 5 参照)**

炎色剤により暖炉のイメージそのままの赤い炎にします。

**おき火ランプ付です**

おき火が燃えているふんい気をつくるおき火ランプ装置付です。

**室温はお好みの温度に**

おこのみの温度に設定しておくと自動的に快適な室温をたもちます。

**お掃除の時期をしらせます**

フィルターの目づまりをランプの点滅でおしらせ、お掃除の時期を教えてくれる親切設計です。

**安心の安全設計です**

不完全燃焼防止装置を始め立消え安全装置、転倒時安全装置などの安全装置が、万一の時ガスを自動的にとめる安心設計です。

**換気扇出力コンセント付です**

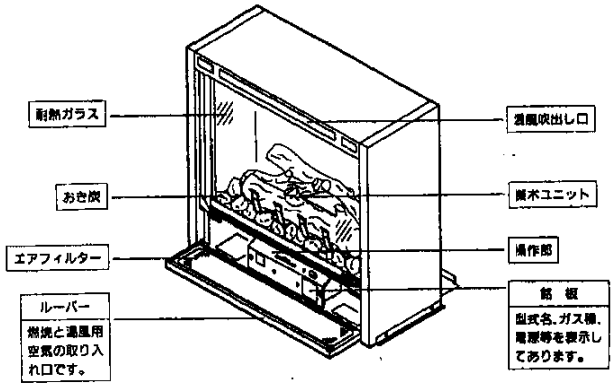
換気扇専用コンセントで暖炉使用時のみ換気扇をまわして、お部屋の空気はスッキリです。

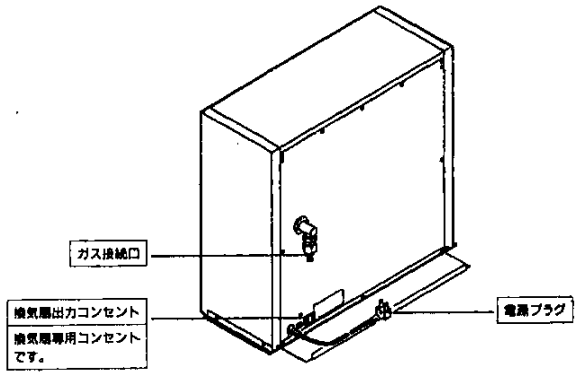




# 各部の名称とはたらき

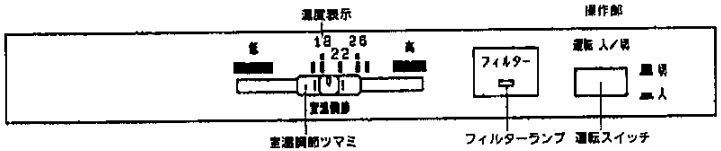
■機器本体



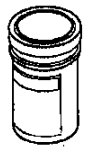
# 各部の名称とはたらき

## ■操作・表示部

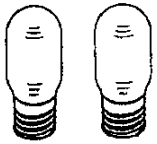



## ■同梱部品

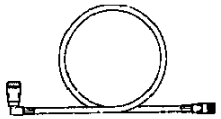
●炎色剤セット(P5参照)
ガスの炎を赤くします。



●ランプ (P13参照)
おき火ランプ装置のスペヤーランプです。(2ヶ)

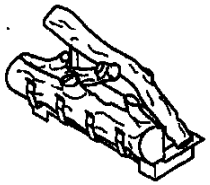


●迅速継手付強化型
小口径ガスホースL型
(ガスコード) 1m (P8参照)
ガスを接続するホースです。

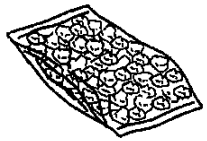


(DR-204FHN-Fの場合のみ同梱です。)

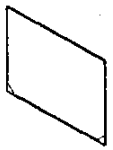
●擬木ユニット



●おき炭



●耐熱ガラス





# 機器の設置について

DR-204FHN-Cは設置工事説明書を参照してください。

暖炉風ガス温風暖房機を使いはじめる前に、次の準備を行います。

## ■準備

1．梱包をとります。
●各部分のあて紙や包装部品を取り除きます。
2．同梱部品を確認します。本体の他に必要ですので確認ください。
●同梱部品は「炎色剤セット」「ランプ」「迅速継手付強化型小口径ガスホースL型(ガスコード)1m」「擬木ユニット」「おき炭」「耐熱ガラス」です。同梱されているか確認してください。
3．使用ガスの種類を確認します。
●機器（銘板）に表示してあるガス種・電源(電圧・周波数）以外では使用しないでください。

★詳しくは工事説明書を参照ください。

DR-204FHN-F

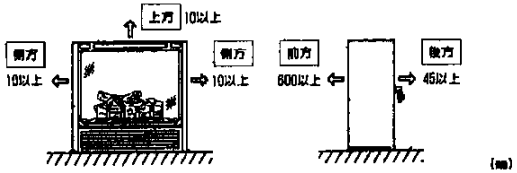
DR-204FHN-C

## ■設置場所について

1．設置場所
●ガソリン・ベンジン・接着剤などの引火性危険物を取り扱う部屋には設置しないでください。
●水平な床に設置してください。
●強い風の吹き込むところには設置しないでください。
●床暖房をしている上には設置しないでください。
●棚、机の下など落下物の危険のあるところには設置しないでください。
●水のかかる場所には設置しないでください。
●換気が十分できる窓や換気扇のある部屋に設置してください。

**ご注意**
●毛足の長いじゅうたんの上に置く場合は、敷き板などを敷いて水平にしてください。温風がじゅうたんにあたり変色するおそれがあります。

2．防火措置
既存の暖炉やマントルピース内に機器を設置するときは次のような離隔距離をとります。
●機器の上方および側方は10mm以上、後方は45mm以上離します。
●機器前面の温風吹出口と、耐熱ガラス面は600mm以上離します。



# 機器の設置について

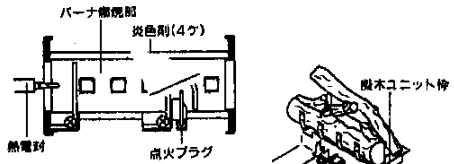
DR-204FHN-Cは設置工事説明書を参照してください。

## ■部品のセット

1．炎色剤のセット

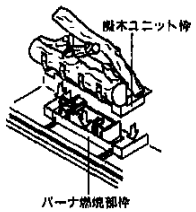
●ケースより炎色剤1袋(4ケ入)を取り出します。1回分は4ケです。絶対に5ケ以上は使用しないでください。

●右図の様にバーナ燃焼部に置いてください。



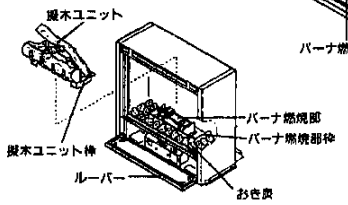

2．擬木ユニットのセット

●擬木ユニット枠をバーナ燃焼部枠の内側にはめ込んでください。




3．おき炭のセット

●グリルの下におき炭を敷きつめます。セットした擬木ユニットが浮きあがらない様に注意して敷いてください。




**炎色剤の定期交換のお願い**

●シーズン始めには炎色剤(4ケ)を新品に取り替えてください。

●炎色剤を取り替える場合は古い炎色剤を取り除きバーナ燃焼部を掃除機にて掃除後、新しい炎色剤をセットしてください。

●炎色剤は他の目的に使用しないでください。

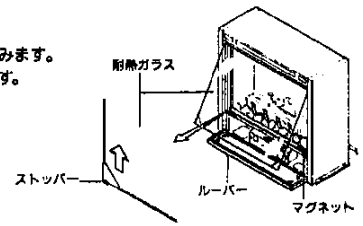
4．耐熱ガラスのセット

●ルーバーを開けます。

●耐熱ガラスを本体上部窓枠に斜め上に差し込みます。

●耐熱ガラスの下部をストッパーにはめこみます。

●ルーバーを閉めます。




**ご注意**

●耐熱ガラスをはずしてのご使用は、絶対しないでください。



機器の設置について

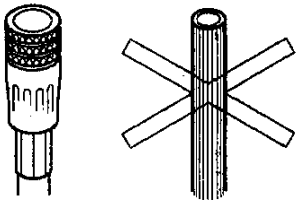
DR-204FHN-Cは設置工事説明書を参照してください。

## ■接続のしかた

1．迅速継手付強化型小口径ガスホースL型（ガスコード）1mを使用します。
(付属部品として同梱してあります。)

●ガスの接続口は強化型小口径ガスホース専用です。

●1mでまにあわない時はお買い求めの販売店または最寄りの東京ガスにご連絡ください。

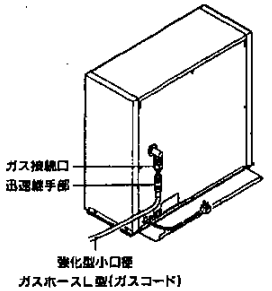


**ご注意**

●一般のガス用ゴム管は使用しないでください。

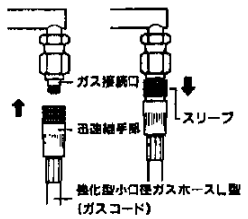
2．強化型小口径ガスホースを接続します。

●ガス接続口キャップを取り外し、強化型小口径ガスホースの迅速継手部を「カチッ」と音がするまで押し込みます。強化型小口径ガスホースは機器のしたを通したり、折れたり、ねじれたりしないようにセットします。




3．強化型小口径ガスホースを取り外す時は

●収納時など強化型小口径ガスホースを取り外す時は、迅速継手部のスリーブを下に引きおろすと、外れます。




4．電源プラグをコンセントに差し込みます。

●運転スイッチが「切」になっていることを確認して、電源プラグをコンセントに確実に差し込みます。

●電源プラグの抜き差しは必ずプラグを持って行ってください。

取扱説明書
DR－204FHN－F <DU300>
DR－204FHN－C <DU300B>
8 2 9 1 9 1 4
8 2 9 8 9 1 5
1 3 0 4 1

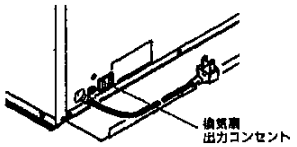
# 機器の設置について

DR-204FHN-Cは設置工事説明書を参照してください。

## ■換気扇出力コンセントを使用する場合

1．機器本体の換気扇出力コンセントに換気扇を接続する。

●ガス暖炉使用時のみ換気扇が回転します。
●換気扇はAC100V 50Hz／60Hzで消費電流１Ａ以下のものを使用してください。
●換気扇は本体に運転スイッチのないものを選んでください。





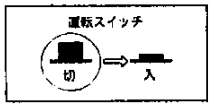

# 操作のしかた

暖炉風ガス温風暖房機の使い方です。
お使いになるときは、P10の「使用上のご注意」もあわせてお読みください。

## ■はじめてお使いのときは、まず‥‥

1．「おき炭」「炎色剤」「擬木ユニット」「耐熱ガラス」が機器に正しくセットされているか確認してください。
2．運転スイッチが「切」になっている事を確認のうえ電源プラグをコンセントに差し込んでください。
3．ガス暖炉用のガス栓を全開にします。

## ■点火




1．運転スイッチを押して「入」にします。

●おき火ランプがつきおき火が赤く輝きます。
●スパーク音がして点火します。

**ご 注 意**

●初めてご使用になる場合、または長期間ご使用にならなかった場合は点火操作をしても配管内の空気のため１回の操作で点火しない場合があります。その場合は、点火操作（運転スイッチの「入」「切」）を数回くりかえしてください。
●初めてご使用になる場合、温風吹出口から煙が出たり、臭いがすることがあります。これは機器内部に付着した油や耐熱塗料などが焼けるためで、まもなくなくなりますので、お部屋の換気を行いながら、そのままご使用ください。
●点火後耐熱ガラスがくもることがありますが、耐熱ガラスの内（機器内）と外との温度や湿度の差のためで、しばらくすると消えます。

## ■室温の調節

1．室温調節ツマミをスライドさせて温度表示にあわせます。

●温度表示は「低」10℃～35℃「高」の範囲になっています。
●温度表示は機器温度センサー部の温度ですので、実際の室温とは多少違いますので、目安としてください。

2．室温が設定温度より低くなると「強」燃焼になり、高くなると「弱」燃焼になります。

**ご 注 意**

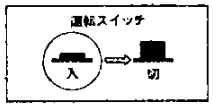
●点火してからの１分半ぐらいは設定温度に関係なく「強」燃焼で運転します。

# 操作のしかた

## ■消火

1．運転スイッチを押し「切」にします。

●対流ファンは消火後、機器内の温度を下げるため、数分間回転し続けて自動的に停止します。




**ご 注 意**

●運転中に電源プラグを抜いたり、電源プラグを抜いて消火すると機器が異常に過熱しますので、必ず運転スイッチで消火してください。



# 使用上のご注意

## ■特に注意していただきたいこと

| | |
|---|---|
| 1．使用ガス及び電源について | ●この機器は都市ガス13A用です。13A以外のガスでは使用しないでください。<br>●銘板に表示してある電源（電圧・周波数）以外の電源では使用しないでください。<br>●転居されるときは、転居先のガス機と電源をご確認ください。異なる場合は調整が必要です。(P16参照) |
| 2．ガス接続について | ●ガス用ゴム管、ビニール管は絶対に使用しないでください。迅速継手付強化型小口径ガスホースL型（ガスコード）を使用してください。<br>●ビルトイン型は機器本体に接続してあるガス用フレキ管を使用してください。 |
| 3．ガス事故防止 | ●ガス漏れに気ずいたときは、直ちに窓や戸を開け、ガス栓を閉めてから、最寄りの東京ガスにお知らせください。<br>●東京ガスの係員が処置するまでは、電源プラグの抜き差し、電源スイッチの「入・切」や、マッチ、ライター等の使用は絶対に避けてください。 |
| 4．火災予防 | ●機器の上に衣類や毛布を置いたり、かぶせたりしないでください。<br>●カーテンなど燃えやすいものを温風吹出し口や耐熱ガラス、ルーバーに近づけないように注意してください。<br>●ヘアースプレーなど引火物を近くで使用しないでください。 |
| 5．温風吹出し口、エアーフィルターについて | ●温風吹出し口やエアーフィルターがふさがれると、内部に熱がこもり、たいへん危険です。<br>●紙、布、異物など入れるとたいへん危険です。 |
| 6．機器前方について | ●機器前方の1メートル以内に物を置くと、温風がこもって機能が働かず、温度コントロールができなくなるか、消火することがあります。 |
| 7．やけどのご注意 | ●使用中、消火後は温風吹出し口、耐熱ガラスやその周辺は高温になっていますので、手を触れないでください。特に小さなお子様のいるご家庭では十分注意してください。<br>●温風の直接あたる場所で、おやすみにならないでください。特にお子様やお年寄り、病気の方にはご注意ください。<br>(低温でも連続的にあたりますと低温やけどのおそれがあります。) |
| 8．暖房以外の使用について | ●衣類などの乾燥に使用しないでください。<br>●機器に腰かけたり、のったりしないでください。 |
| 9．換気について | ●使用中は1時間に1回、1分程度窓を開けるか、換気扇を回すなど、換気をしてください。<br>(機器本体の出力コンセントに換気扇を連動させると便利です。) |

# 使用上のご注意

## ■こんなときには

| | |
|---|---|
| 1. 消火時の注意 | ●消火は必ず運転スイッチで行ってください。(電源プラグを抜いて停止すると、機器が異常に過熱し寿命を縮めます。) |
| 2. 停電時の注意 | ●停電時は、使用できません。<br>●ご使用中、万一停電したり、誤って電源プラグを抜き運転を停止させてしまった場合は、通電後、運転スイッチを「切」にし、数分間待ってからもう一度運転操作を行ってください。 |
| 3. 異常時の注意 | ●異常と思われたときは、P14の「故障かな?と思ったら」をご確認のうえ、なお異常のあるときはお買い求めの販売店または最寄りの東京ガスへご連絡ください。 |
| 4. 音響機器使用の注意 | ●ステレオ、ラジオなどを近くで使用すると雑音が入ることが有ります。 |
| 5. 使用場所の注意 | ●理・美容院や塗装・メッキ工場、コピー機のある事務所などスプレーや化学薬品を使用する場所および綿ぼこりの多い場所では使用しないでください。<br>●毛足の長いじゅうたんの上に置く場合は、敷き板などを敷いて水平にしてください。温風がじゅうたんにあたり、変色するおそれがあります。 |
| 6. 持ち運び時の注意 | ●火をつけたまま持ち運ばないでください。たいへん危険です。<br>●万一転倒した場合は自動的に運転を停止します。そのときは機器を正しく設置し直して運転スイッチを押し、いったん「切」にして、機器が冷えてから再度点火操作を行ってください。 |
| 7. 耐熱ガラス破損時の注意 | ●耐熱ガラスを外しての使用は絶対にしないでください。<br>●万一、耐熱ガラスが破損したときは、消火してお買い求めの販売店、または最寄りの東京ガスへご連絡ください。 |
| 8. 擬木が割れた時の注意 | ●擬木が割れた状態での使用は絶対にしないでください。<br>●万一、擬木ユニットが破損した時は、消火してお買い求めの販売店、または最寄りの東京ガスへご連絡ください。 |
| 9. 擬木組み付け時の注意 | ●炎色剤のセットなどで擬木ユニットを取り外した場合は、必ず元通りにセットしてください。(P5の「部品のセット」参照)誤ってセットすると燃焼状態悪くなり、機器の寿命を縮めます。<br>●擬木ユニットは絶対に分解しないでください。<br>●擬木の上で紙などを燃やさないでください。 |
| 10. 炎色剤についての注意 | ●炎色剤はアルカリ性ですので、バーナ燃焼部にセットするときは乾いた手で行い、セットが終わりましたら必ず手を洗ってください。<br>●万一飲み込んだ場合は、水を飲むなどの処置をし医師に相談ください。<br>●お子様の手のとどかない所に保管してください。<br>●直射日光をさけ、湿気の少ない涼しい所に保管してください。 |



# 日常の点検・お手入れ

安全にお使いいただけるよう、点検・お手入れは定期的に行いましょう。

**ご 注 意**
●機器の冷えているときに、行ってください。
●耐熱ガラス、擬木ユニットの取りはずし以外は絶対に分解しないでください。

## ■点検

**次のことがらを点検、確認ください。**

●強化型小口径ガスホース（ガスコード）は折れたり、ねじれたりせず正しく接続されていますか。
●機器のまわりや、温風吹出口の近くに燃えやすいものはありませんか。
●バーナ燃焼部が白い粉で汚れていませんか。
●ルーバーの前にものが置かれていませんか。
●エアフィルターにほこりなどがたまっていませんか。
●温風吹出口が異物などでふさがれていませんか。
●電源コードが熱くなっていませんか。
●電源コードが傷ついていませんか。

## お手入れのしかた

### ■外装・耐熱ガラスのお手入れ

●やわらかい布をぬるま湯にひたし、よくしぼってからふきます。
●耐熱ガラスの内側が白くよごれたときは、耐熱ガラスを外し石けんで洗ってください。

**ご 注 意**
●ベンジン・シンナーなど揮発性のものは絶対にご使用にならないでください。塗装を傷め変色します。

### ■内装のお手入れ

●擬木・バーナ燃焼部などに、ほこりや白い粉がたまったときは、掃除機などでよく清掃してください。(耐熱ガラスの外し方はP5を参照ください。)
●内装のお手入れ終了後は、必ず耐熱ガラスをセットしてください。





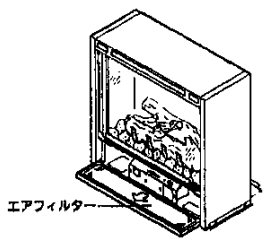
取扱説明書
DR－204FHN－F <DU300>
DR－204FHN－C <DU300B>
8 2 9 1 9 1 4
8 2 9 8 9 1 5
1307 1

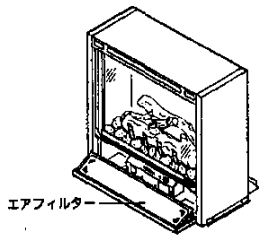
# 日常の点検・お手入れ

## ■エアフィルターのお手いれ

**エアフィルターにほこりなどがたまると、フィルターランプが点滅し運転を停止することが有ります。1週間に1回位を目安に清掃してください。**

1．ルーバーの上部を手前に引いてマグネットよりはずして、ルーバーをたおします。
2．フィルターを手元にずらしストッパーよりはずし斜め上方に引き出します。
3．フィルターの表・裏の両側共よく掃除機などで、清掃します。
4．油などで特によごれたときは、台所用洗剤を使用して水洗いをしてください。
5．清掃後、水洗いしたときはよく乾燥させてから、フィルターをルーバーに取り付けて元通りに機器にルーバーを組み付けてください。




## ■温風吹出口のお手入れ

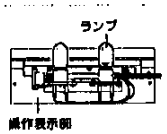
●1ケ月に1回以上は温風吹出口のほこりなどを掃除機などで、清掃ください。

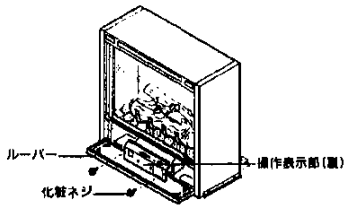
## ■おき火ランプ装置の交換

1．ルーバーを取り外します。(取り外し方は上記「エアフィルターのお手いれ」を参照ください。
2．操作表示部の化粧ネジを2本取ります。
3．操作表示部を手前に引き出し裏返すとランプがみえますので交換してください。
4．操作表示部、ルーバーを元どうり取り付けます。

●スペアーランプは2個用意してあります。スペアーランプご使用後はお買い求めの販売店または最寄りの東京ガスにご連絡ください。

●使用しているおき火ランプは
定格125V20Wです。






# 故障かな?と思ったら

## ■次のことをお調べください

| 現　象 | 点　検　事　項 |
|---|---|
| 運転しない | ●電源プラグがコンセントにしっかり入っていますか。(P6)<br>●ガス栓が全開になっていますか。(P8)<br>●配電盤のヒューズやブレーカーは切れていませんか。<br>●停電ではありませんか。<br>●エアフィルターにほこりなどがたまっていませんか。(P13)<br>●温風吹出口が障害物でふさがれていませんか。(P13) |
| よく暖まらない | ●エアフィルターにほこりなどがたまっていませんか。(P13)<br>●温風吹出口が障害物でふさがれていませんか。(P13)<br>●お部屋の窓や戸が開いていませんか。<br>●設定温度は適当な温度になっていますか。(P8) |
| 炎の色が赤くならない | ●炎色剤がバーナ燃焼部に正しくセットされていますか。(P5) |
| おき火が赤くならない | ●おき火用のランプが切れていませんか。(P13) |

## ■こんなときは故障ではありません

| 現　象 | 原　因　と　対　策 |
|---|---|
| 点火したとき「ボッ」という音がする | ●点火音で、故障ではありません。 |
| 点火・消火後「コツコツ」という音がする | ●燃焼室内の部品が膨張、収縮している音です。 |
| 初めて使用するときやシーズン始めに煙やにおいが出る | ●機器内部に付着した油や、耐熱塗料が焼けるためです。しばらくお部屋の換気をしながら使用してください。 |
| 運転スイッチを「切」にしてもすぐに対流ファンがとまらない | ●機器内の温度を下げるためです。機器が冷えると自動的に止まります。 |
| 運転中に「カチン」と音がして炎の大きさが変化する | ●設定温度に合わせてガス量を自動的に切り換えている音です。故障ではありません。 |

以上のことをお調べになってもなお、異常のあるときやおわかりにならないときは、お買い求めの販売店または最寄りの東京ガスにご連絡ください。不完全な処置は事故のもとになります。

# アフターサービスについて

## ■サービスを依頼される時は

まず、P14の「故障かな?と思ったら」の項をご確認ください。それでも直らない場合、あるいはご不明の場合には、ご自分で修理なさらないで、お買い求めの販売店、または最寄りの東京ガスにご連絡ください。

●アフターサービスをお申しつけのときは、次のことをお知らせください。

(1) お客様名、住所、電話番号、通順(付近の目印等)
(2) 品　　名……DR-204FHN-F(機器コード829 1914)
　　又はDR-204FHN-C(機器コード829 8915)
(3) 現　　象……できるだけ詳しく。
(4) 訪問ご希望日

## ■保証について

●取扱説明書のP18が保証書になっています。
●必ず「販売店名、購入日」などの記入をお確かめになり、保証書内容をよくお読みの後、大切に保存してください。
●無料修理期間経過後の故障修理については、故障修理によって維持できる場合、有料で修理いたします。

## ■補修用性能部品の最低保有期間について

補修用性能部品の最低保有期間は通商産業省の指導により、当製品の製造打切り後7年です。
なお補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

## ■転居または機器を移設される場合

●ガスの種類および電源、周波数が異なる地域へ転居される場合は、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガス種および電源、周波数を確認のうえ最寄りの東京ガスまたは転居先のガス会社にご相談ください。
●増改築などのため機器を移設される場合、工事には専門の技術が必要となりますので、必ずお買い求めの販売店または最寄りの東京ガスにご連絡ください。
●転居、移設にともなう調整や工事の費用は、保証期間内でも有料となります。

## ■アフターサービスなどについてわからないとき

●販売店または最寄りの東京ガス(裏表紙一覧表ご参照)にお問い合わせください。

# 長期間使用しない場合

●暖房シーズンが終って、次のシーズンまで長期間ご使用しない場合は、運転スイッチを「切」にし、ガス栓を閉めて、電源プラグを抜いてください。また、古い炎色剤を取り除きバーナ燃焼部を掃除機にて清掃してください。



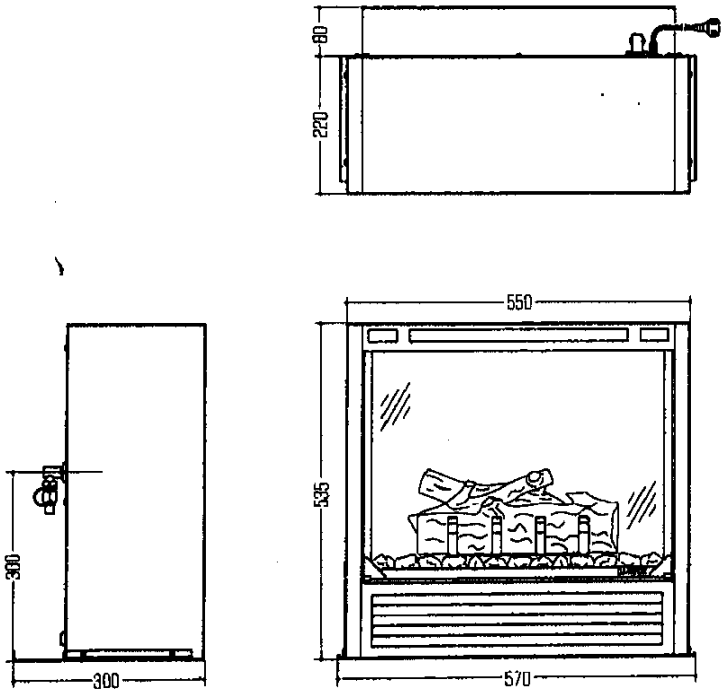


# 仕様・寸法図

| 型式名 | | DU300・DU300B |
|---|---|---|
| 種類 | 燃焼方式 | 表面燃焼式 |
| | 給排気方式 | 開放式 |
| | 放熱方式 | 強制対流式 |
| 点火方式 | | 連続放電点式 |
| 室温設定 | | 10℃～35℃能力「大」「小」2段切換え |
| 暖房のめやす | 一般木造 | 3～7畳 |
| | 鉄筋および断熱木造 | 5～10畳 |
| ガス消費量 | | 2,000kcal/h 能力「大」使用時 |
| 外形寸法(mm) | | 幅550×奥行220×高535 |
| 重量 | | 20kg |
| 電気関係 | 電源 | AC100V (50HZ/60HZ) |
| | 消費電力 | 70W (50HZ/60HZ) |
| | 電源コード長 | 1.5m(L型) |
| | 出力コンセント | AC100V 1A (換気扇連動用) |
| 安全装置 | | ・立消え安全装置 ・過熱防止装置 ・不完全燃焼防止装置<br>・過風感知装置 ・過電流防止装置 ・停電安全装置<br>・転倒時安全遮断装置 ・過風再循環消火装置<br>・フィルター目詰まり警報装置 |
| ガス接続 | | ・DU300……迅速継手付強化型小口径ガスホース<br>(ガスコードA：L型1mが付属品として同梱)<br>・DU300B…ガス用フレキ管(15A)<br>(機器本体に接続されてます) |
| 付属部品 | | 標準据付部品1式 ・保証書付取扱説明書 ・工事説明書 |

# 仕様・寸法図

■寸法図






# 保証書

## 保証書

型式名 DU300・300B

品名 DR-204FHN-F
DR-204FHN-C
暖炉風ガス温風暖房機

上記、機器をお買い求めいただきましてありがとうございます。この保証書は東京ガスの供給区域内において都市ガス用としてご使用になる場合、本保証書記載内容で無料修理をお約束するものです。

記

(1)保証期間はお買い上げの日から3年間とし機器本体を対象とします。消耗品は対象外です。
(2)万一故障の場合はお買い上げの店、もしくはもよりの東京ガスへお申し出ください。
(3)サービス員が参上した時に本証書をお示しください。
(4)保証期間中でありましても、次の場合には有料修理といたします。
イ)取扱説明書によらないでご使用になり故障した場合。
ロ)お買い上げ後の取付場所の移動、落下等による故障および損傷。
ハ)火災、天災、地変等による故障、その他不可抗力による故障。
ニ)お買い上げの店、あるいは東京ガスに、ご連絡なしに改造された場合の故障。
ホ)機器に表示してある以外のガスでご使用のため改造される場合。ただし当社組合の場合はのぞきます。
ヘ)本証書をお失くされた場合。
(5)無料修理などアフターサービス等について、ご不明の場合はお買い上げの店または取扱説明書に記載してあるもよりの東京ガス事業所にお問い合わせください。

保証責任者 東京ガス株式会社 〒105 東京都港区海岸1-5-20 電話 代表 03(343)2111

この機器の修理記録は、機器本体ルーバー内の記録紙に記録します。

お買い上げ日および販売店名

| | | | |
|---|---|---|---|
| お買い上げ日 | 年 月 日 | | |
| 販売店名 | | 設置日 | |
| 住所 | | | |
| 電話番号 | | | |

お客様へ

1. この保証書をお受取りになる時にお買い上げ日、販売店名、設置日が記入してあることを確認してください。
2. 本証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保存してください。
3. 無料修理期間経過後の故障修理等につきましては取扱説明書をご覧ください。
4. この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

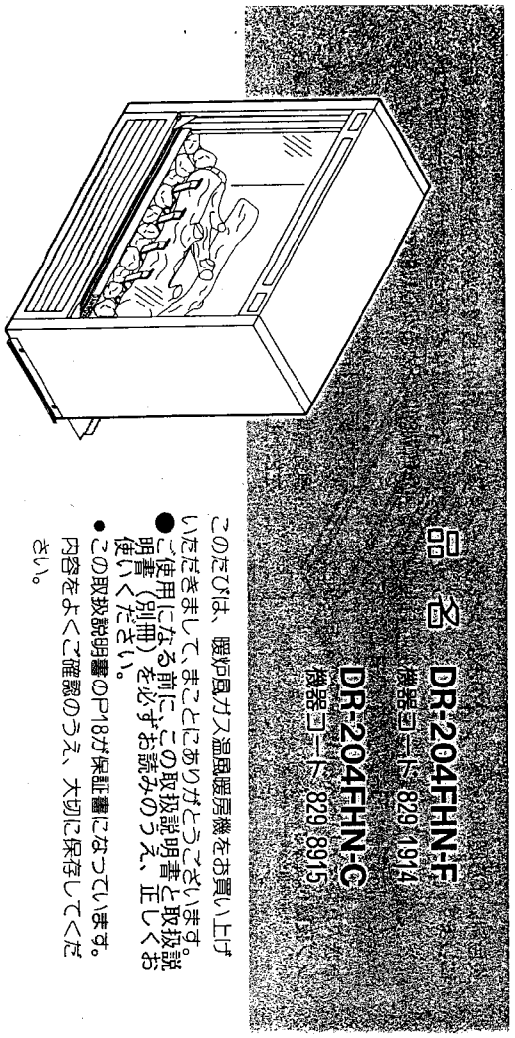
# 取扱説明書

## 暖炉風ガス温風暖房機

保証書付

PL法対応

■型式名 DU300・DU300B



品名 DR-204FHN-F
機器コード 829 1914
DR-204FHN-C
機器コード 829 8915

このたびは、暖炉風ガス温風暖房機をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
●ご使用になる前にこの取扱説明書と取扱説明書（別冊）を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。
●この取扱説明書のP18が保証書になっています。内容をよくご確認のうえ、大切に保存してください。

目次


■機能と特長……1
■各部の名称とはたらき……2
■機器の設置について……4
■操作のしかた……8
■使用上のご注意……10
■日常の点検・お手入れ……12
■故障かな？と思ったら……14
■アフターサービスについて……15
■長期間使用しない場合……15
■仕様・寸法図……16
■保証書……18


TOKYO GAS

| 機器コード | 構造番号 | 製造番号 | 取付台数 |
|---|---|---|---|
| 829 1914 | 113 | 111 | |

## 機能と特長

炎のインテリアとして、モダンな空間を演出。
ワンタッチで赤い炎がゆらぐガス暖炉です。

### ワンタッチの簡単操作

点火・消火は運転スイッチを押すだけの簡単操作です。

### 赤い炎のガス暖炉（P5参照）

炎色剤により暖炉のイメージそのままの赤い炎にします。

### おき火ランプ付です

おき火が燃えているふんい気をつくるおき火ランプ装置付です。

### 室温はお好みの温度に

おこのみの温度に設定しておくと自動的に快適な室温をたもちます。

### お掃除の時期をしらせます

フィルターの目づまりをランプの点滅でおしらせ、お掃除の時期を教えてくれる親切設計です。

### 安心の安全設計です

不完全燃焼防止装置を始め立消え安全装置、転倒時安全装置などの安全装置が、万一の時ガスを自動的にとめる安心設計です。

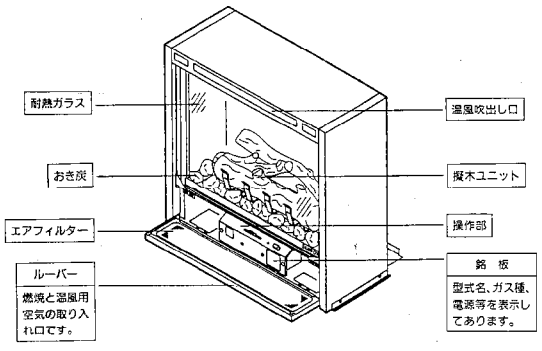
### 換気扇出力コンセント付です

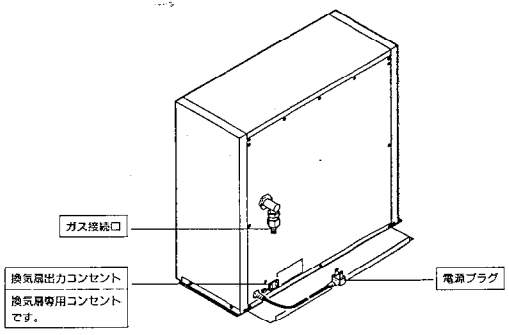
換気扇専用コンセントで暖炉使用時のみ換気扇をまわして、お部屋の空気はスッキリです。



## 各部の名称とはたらき

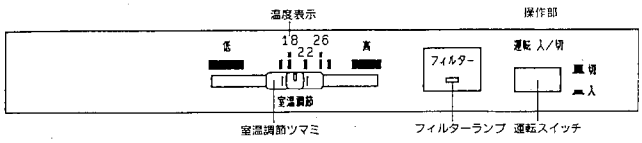
■機器本体



# 各部の名称とはたらき

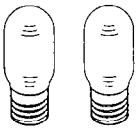
■操作・表示部



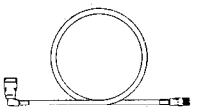

■同梱部品

●炎色剤セット(P5参照)
ガスの炎を赤くします。

●ランプ(P13参照)
おき火ランプ装置のスペヤーランプです。(2ヶ)

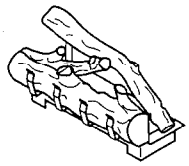


●迅速継手付強化型
小口径ガスホースL型
(ガスコード) 1m (P6参照)
ガスを接続するホースです。

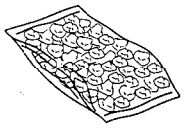


(DR-204FHN-Fの場合のみ同梱です。)

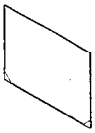
●擬木ユニット



●おき炭



●耐熱ガラス





# 機器の設置について

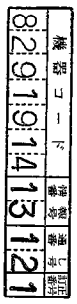
DR-204FHN-Cは設置工事説明書を参照してください。

暖炉風ガス温風暖房機を使いはじめる前に、次の準備を行います。

■準備

1．梱包をとります。
●各部分のあて紙や包装部品を取り除きます。
2．同梱部品を確認します。本体の他に必要ですので確認ください。
●同梱部品は「炎色剤セット」「ランプ」「迅速継手付強化型小口径ガスホースL型(ガスコード)1m」「擬木ユニット」「おき炭」「耐熱ガラス」です。同梱されているか確認してください。
3．使用ガスの種類を確認します。
●機器(銘板)に表示してあるガス種・電源(電圧・周波数)以外では使用しないでください。

★詳しくは工事説明書を参照ください。



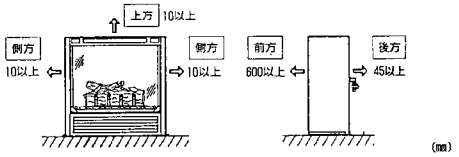

DR-204FHN-F　DR-204FHN-C

■設置場所について

1．設置場所
●ガソリン・ベンジン・接着剤などの引火性危険物を取り扱う部屋には設置しないでください。
●水平な床に設置してください。
●強い風の吹き込むところには設置しないでください。
●床暖房をしている上には設置しないでください。
●棚、机の下など落下物の危険のあるところには設置しないでください。
●水のかかる場所には設置しないでください。
●換気が十分できる窓や換気扇のある部屋に設置してください。

ご 注 意
●毛足の長いじゅうたんの上に置く場合は、敷き板などを敷いて水平にしてください。温風がじゅうたんにあたり変色するおそれがあります。

2．防火措置
既存の暖炉やマントルピース内に機器を設置するときは次のような離隔距離をとります。
●機器の上方および側方は10mm以上、後方は45mm以上離します。
●機器前面の温風吹出口と、耐熱ガラス面は600mm以上離します。



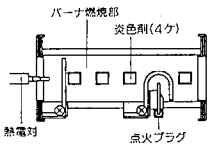



# 機器の設置について

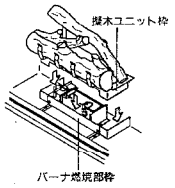
DR-204FHN-Cは設置工事説明書を参照してください。

■部品のセット

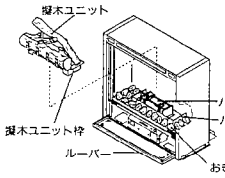
1．炎色剤のセット
●ケースより炎色剤1袋(4ケ入)を取り出します。1回分は4ケです。絶対に5ケ以上は使用しないでください。
●右図の様にバーナ燃焼部に置いてください。




2．擬木ユニットのセット
●擬木ユニット枠をバーナ燃焼部枠の内側にはめ込んでください。

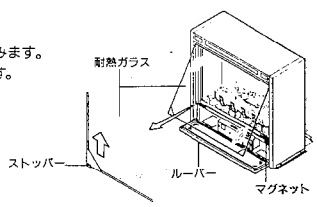



3．おき炭のセット
●グリルの下におき炭を敷きつめます。セットした擬木ユニットが浮きあがらない様に注意して敷いてください。




炎色剤の定期交換のお願い
●シーズン始めには炎色剤(4ケ)を新品に取り替えてください。
●炎色剤を取り替える場合は古い炎色剤を取り除きバーナ燃焼部を掃除機にて掃除後、新しい炎色剤をセットしてください。
●炎色剤は他の目的に使用しないでください。

4．耐熱ガラスのセット
●ルーバーを開けます。
●耐熱ガラスを本体上部窓枠に斜め上に差し込みます。
●耐熱ガラスの下部をストッパーにはめこみます。
●ルーバーを閉めます。




ご 注 意
●耐熱ガラスをはずしてのご使用は、絶対しないでください。

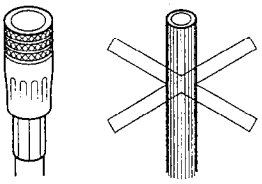


# 機器の設置について

DR-204FHN-Cは設置工事説明書を参照してください。

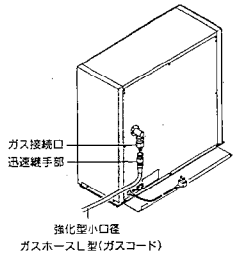
■接続のしかた

1．迅速継手付強化型小口径ガスホースL型(ガスコード) 1mを使用します。
(付属部品として同梱してあります。)
●ガスの接続口は強化型小口径ガスホース専用です。
●1mでまにあわない時はお買い求めの販売店または最寄りの東京ガスにご連絡ください。

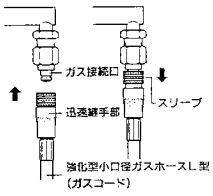


ご 注 意
●一般のガス用ゴム管は使用しないでください。

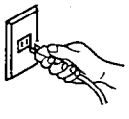
2．強化型小口径ガスホースを接続します。
●ガス接続口キャップを取り外し、強化型小口径ガスホースの迅速継手部を「カチッ」と音がするまで押し込みます。強化型小口径ガスホースは機器のしたを通したり、折れたり、ねじれたりしないようにセットします。




3．強化型小口径ガスホースを取り外す時は
●収納時など強化型小口径ガスホースを取り外す時は、迅速継手部のスリーブを下に引きおろすと、外れます。




4．電源プラグをコンセントに差し込みます。
●運転スイッチが「切」になっていることを確認して、電源プラグをコンセントに確実に差し込みます。
●電源プラグの抜き差しは必ずプラグを持って行ってください。



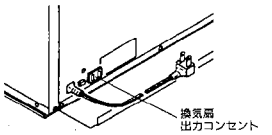
# 機器の設置について

DR-204FHN-Cは設置工事説明書を参照してください。

## ■換気扇出力コンセントを使用する場合

1．機器本体の換気扇出力コンセントに換気扇を接続する。

●ガス暖炉使用時のみ換気扇が回転します。
●換気扇はAC100V 50Hz／60Hzで消費電流1A以下のものを使用してください。
●換気扇は本体に運転スイッチのないものを選んでください。






# 操作のしかた

暖炉風ガス温風暖房機の使い方です。
お使いになるときは、P10の「使用上のご注意」もあわせてお読みください。

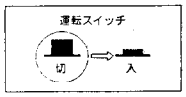
## ■はじめてお使いのときは、まず‥‥

1．「おき炭」「炎色剤」「擬木ユニット」「耐熱ガラス」が機器に正しくセットされているか確認してください。
2．運転スイッチが「切」になっている事を確認のうえ電源プラグをコンセントに差し込んでください。
3．ガス暖炉用のガス栓を全開にします。

## ■点火

1．運転スイッチを押して「入」にします。

●おき火ランプがつきおき火が赤く輝きます。
●スパーク音がして点火します。




**ご 注 意**

●初めてご使用になる場合、または長期間ご使用にならなかった場合は点火操作をしても配管内の空気のため1回の操作で点火しない場合があります。その場合は、点火操作（運転スイッチの「入」「切」）を数回くりかえしてください。
●初めてご使用になる場合、温風吹出口から煙が出たり、臭いがすることがあります。これは機器内部に付着した油や耐熱塗料などが焼けるためで、まもなくなくなりますので、お部屋の換気を行いながら、そのままご使用ください。
●点火後耐熱ガラスがくもることがありますが、耐熱ガラスの内（機器内）と外との温度や湿度の差のためで、しばらくすると消えます。

## ■室温の調節

1．室温調節ツマミをスライドさせて温度表示にあわせます。

●温度表示は「低」10℃～35℃「高」の範囲になっています。
●温度表示は機器温度センサー部の温度ですので、実際の室温とは多少違いますので、目安としてください。

2．室温が設定温度より低くなると「強」燃焼になり、高くなると「弱」燃焼になります。

**ご 注 意**

●点火してからの1分半ぐらいは設定温度に関係なく「強」燃焼で運転します。

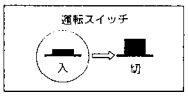


# 操作のしかた

## ■消火

1．運転スイッチを押し「切」にします。

●対流ファンは消火後、機器内の温度を下げるため、数分間回転し続けて自動的に停止します。




**ご 注 意**

●運転中に電源プラグを抜いたり、電源プラグを抜いて消火すると機器が異常に過熱しますので、必ず運転スイッチで消火してください。



# 使用上のご注意

## ■特に注意していただきたいこと

| | |
|---|---|
| 1．使用ガス及び電源について | ●この機器は都市ガス13A用です。13A以外のガスでは使用しないでください。<br>●銘板に表示してある電源（電圧・周波数）以外の電源では使用しないでください。<br>●転居されるときは、転居先のガス種と電源をご確認ください。異なる場合は調整が必要です。（P15参照） |
| 2．ガス接続について | ●ガス用ゴム管、ビニール管は絶対に使用しないでください。迅速継手付強化型小口径ガスホースL型（ガスコード）を使用してください。<br>●ビルトイン型は機器本体に接続してあるガス用フレキ管を使用してください。 |
| 3．ガス事故防止 | ●ガス漏れに気ずいたときは、直ちに窓や戸を開け、ガス栓を閉めてから、最寄りの東京ガスにお知らせください。<br>●東京ガスの係員が処置するまでは、電源プラグの抜き差し、電源スイッチの「入・切」や、マッチ、ライター等の使用は絶対に避けてください。 |
| 4．火災予防 | ●機器の上に衣類や毛布を置いたり、かぶせたりしないでください。<br>●カーテンなど燃えやすいものを温風吹出し口や耐熱ガラス、ルーバーに近づけないように注意してください。<br>●ヘアースプレーなど引火物を近くで使用しないでください。 |
| 5．温風吹出し口、エアーフィルターについて | ●温風吹出し口やエアーフィルターがふさがれると、内部に熱がこもり、たいへん危険です。<br>●紙、布、異物など入れるとたいへん危険です。 |
| 6．機器前方について | ●機器前方の1メートル以内に物を置くと、温風がこもって機能が働かず、温度コントロールができなくなるか、消火することがあります。 |
| 7．やけどのご注意 | ●使用中、消火後は温風吹出し口、耐熱ガラスやその周辺は高温になっていますので、手を触れないでください。特に小さなお子様のいるご家庭では十分注意してください。<br>●温風の直接あたる場所で、おやすみにならないでください。特にお子様やお年寄り、病気の方にはご注意ください。<br>（低温でも連続的にあたりますと低温やけどのおそれがあります。） |
| 8．暖房以外の使用について | ●衣類などの乾燥に使用しないでください。<br>●機器に腰かけたり、のったりしないでください。 |
| 9．換気について | ●使用中は1時間に1回、1分程度窓を開けるか、換気扇を回すなど、換気をしてください。<br>（機器本体の出力コンセントに換気扇を連動させると便利です。） |


| 製造年月 | 機番 | 機種コード |
|---|---|---|
| 8.2 | 9.1 | 9.1 |
| 1.4 | 1.3 | 1.3 |
| 1 | | |

# 使用上のご注意

■こんなときには

| | |
|---|---|
| 1．消火時の注意 | ●消火は必ず運転スイッチで行ってください。(電源プラグを抜いて停止すると、機器が異常に過熱し寿命を縮めます。) |
| 2．停電時の注意 | ●停電時は、使用できません。<br>●ご使用中、万一停電したり、誤って電源プラグを抜き運転を停止させてしまった場合は、通電後、運転スイッチを「切」にし、数分間待ってからもう一度運転操作を行ってください。 |
| 3．異常時の注意 | ●異常と思われたときは、P14の「故障かな?と思ったら」をご確認のうえ、なお異常のあるときはお買い求めの販売店または最寄りの東京ガスへご連絡ください。 |
| 4．音響機器使用の注意 | ●ステレオ、ラジオなどを近くで使用すると雑音が入ることが有ります。 |
| 5．使用場所の注意 | ●理・美容院や塗装・メッキ工場、コピー機のある事務所などスプレーや化学薬品を使用する場所および綿ぼこりの多い場所では使用しないでください。<br>●毛足の長いじゅうたんの上に置く場合は、敷き板などを敷いて水平にしてください。温風がじゅうたんにあたり、変色するおそれがあります。 |
| 6．持ち運び時の注意 | ●火をつけたまま持ち運ばないでください。たいへん危険です。<br>●万一転倒した場合は自動的に運転を停止します。そのときは機器を正しく設置し直して運転スイッチを押し、いったん「切」にして、機器が冷えてから再度点火操作を行ってください。 |
| 7．耐熱ガラス破損時の注意 | ●耐熱ガラスを外しての使用は絶対にしないでください。<br>●万一、耐熱ガラスが破損したときは、消火してお買い求めの販売店、または最寄りの東京ガスへご連絡ください。 |
| 8．擬木が割れた時の注意 | ●擬木が割れた状態での使用は絶対にしないでください。<br>●万一、擬木ユニットが破損した時は、消火してお買い求めの販売店、または最寄りの東京ガスへご連絡ください。 |
| 9．擬木組み付け時の注意 | ●炎色剤のセットなどで擬木ユニットを取り外した場合は、必ず元通りにセットしてください。(P5の「部品のセット」参照)誤ってセットすると燃焼状態悪くなり、機器の寿命を縮めます。<br>●擬木ユニットは絶対に分解しないでください。<br>●擬木の上に紙などを燃やさないでください。 |
| 10．炎色剤についての注意 | ●炎色剤はアルカリ性ですので、バーナ燃焼部にセットするときは乾いた手で行い、セットが終わりましたら必ず手を洗ってください。<br>●万一飲み込んだ場合は、水を飲むなどの処置をし医師に相談ください。<br>●お子様の手のとどかない所に保管してください。<br>●直射日光をさけ、湿気の少ない涼しい所に保等してください。 |



# 日常の点検・お手入れ

安全にお使いいただけるよう、点検・お手入れは定期的に行いましょう。

ご 注 意
●機器の冷えているときに、行ってください。
●耐熱ガラス、擬木ユニットの取りはずし以外は絶対に分解しないでください。

■点検

次のことがらを点検、確認ください。

●強化型小口径ガスホース（ガスコード）は折れたり、ねじれたりせず正しく接続されていますか。
●機器のまわりや、温風吹出口の近くに燃えやすいものはありませんか。
●バーナ燃焼部が白い粉で汚れていませんか。
●ルーバーの前にものが置かれていませんか。
●エアフィルターにほこりなどがたまっていませんか。
●温風吹出口が異物などでふさがれていませんか。
●電源コードが熱くなっていませんか。
●電源コードが傷ついていませんか。

## お手入れのしかた

■外装・耐熱ガラスのお手入れ

●やわらかい布をぬるま湯にひたし、よくしぼってからふきます。
●耐熱ガラスの内側が白くよごれたときは、耐熱ガラスを外し石けんで洗ってください。

ご 注 意
●ベンジン・シンナーなど揮発性のものは絶対にご使用にならないでください。塗装を傷め変色します。

■内装のお手入れ

●擬木・バーナ燃焼部などに、ほこりや白い粉がたまったときは、掃除機などでよく清掃してください。(耐熱ガラスの外し方はP5を参照ください。)
●内装のお手入れ終了後は、必ず耐熱ガラスをセットしてください。

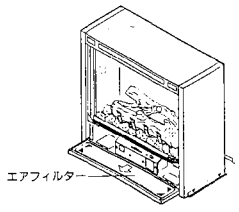


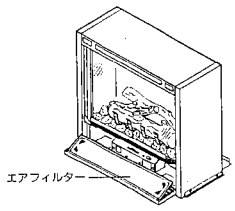
# 日常の点検・お手入れ

■エアフィルターのお手いれ

エアフィルターにほこりなどがたまると、フィルターランプが点滅し運転を停止することが有ります。1週間に1回位を目安に清掃してください。

1．ルーバーの上部を手前に引いてマグネットよりはずして、ルーバーをたおします。
2．フィルターを手元にずらしストッパーよりはずし斜め上方に引き出します。
3．フィルターの表・裏の両側共よく掃除機などで、清掃します。
4．油などで特によごれたときは、台所用洗剤を使用して水洗いをしてください。
5．清掃後、水洗いしたときはよく乾燥させてから、フィルターをルーバーに取り付けて元通りに機器にルーバーを組み付けてください。



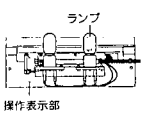

■温風吹出口のお手入れ

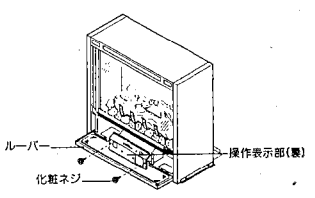
●1ケ月に1回以上は温風吹出口のほこりなどを掃除機などで、清掃ください。

■おき火ランプ装置の交換

1．ルーバーを取り外します。(取り外し方は上記「エアフィルターのお手いれ」を参照ください。
2．操作表示部の化粧ネジを2本取ります。
3．操作表示部を手前に引き出し裏返すとランプがみえますので交換してください。
4．操作表示部、ルーバーを元どうり取り付けます。

●スペアーランプは2個用意してあります。スペアーランプご使用後はお買い求めの販売店または最寄りの東京ガスにご連絡ください。
●使用しているおき火ランプは
定格125V20Wです。






# 故障かな?と思ったら

■次のことをお調べください

| 現象 | 点検事項 | |
|---|---|---|
| 運転しない | ●電源プラグがコンセントにしっかり入っていますか。 | (P6) |
| | ●ガス栓が全開になっていますか。 | (P8) |
| | ●配電盤のヒューズやブレーカーは切れていませんか。 | |
| | ●停電ではありませんか。 | |
| | ●エアフィルターにほこりなどがたまっていませんか。 | (P13) |
| | ●温風吹出口が障害物でふさがれていませんか。 | (P13) |
| よく暖まらない | ●エアフィルターにほこりなどがたまっていませんか。 | (P13) |
| | ●温風吹出口が障害物でふさがれていませんか。 | (P13) |
| | ●お部屋の窓や戸が開いていませんか。 | |
| | ●設定温度は適当な温度になっていますか。 | (P8) |
| 炎の色が赤くならない | ●炎色剤がバーナ燃焼部に正しくセットされていますか。 | (P5) |
| おき火が赤くならない | ●おき火用のランプが切れていませんか。 | (P13) |

■こんなときは故障ではありません

| 現象 | 原因と対策 |
|---|---|
| 点火したとき「ボッ」という音がする | ●点火音で、故障ではありません。 |
| 点火・消火後「コツコツ」という音がする | ●燃焼室内の部品が膨張、収縮している音です。 |
| 初めて使用するときやシーズン始めに煙やにおいが出る | ●機器内部に付着した油や、耐熱塗料が焼けるためです。しばらくお部屋の換気をしながら使用してください。 |
| 運転スイッチを「切」にしてもすぐに対流ファンがとまらない | ●機器内の温度を下げるためです。機器が冷えると自動的に止まります。 |
| 運転中に「カチン」と音がして炎の大きさが変化する | ●設定温度に合わせてガス量を自動的に切り換えている音です。故障ではありません。 |

以上のことをお調べになってもなお、異常のあるときやおわかりにならないときは、お買い求めの販売店または最寄りの東京ガスにご連絡ください。不完全な処置は事故のもとになります。

| 機器コード | | | | | | | 機種番号 | | 通し番号 | | 訂正番号 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 8 | 2 | 9 | 1 | 9 | 1 | 4 | 1 | 3 | 1 | 4 | 1 |

# アフターサービスについて

## ■サービスを依頼される時は

まず、P14の「故障かな?と思ったら」の項をご確認ください。それでも直らない場合、あるいはご不明の場合には、ご自分で修理なさらないで、お買い求めの販売店、または最寄りの東京ガスにご連絡ください。

●アフターサービスをお申しつけのときは、次のことをお知らせください。

(1) お客様名、住所、電話番号、道順(付近の目印等)
(2) 品　　名……DR-204FHN-F(機器コード829 1914)
　　又はDR-204FHN-C(機器コード829 8915)
(3) 現　　象……できるだけ詳しく。
(4) 訪問ご希望日

## ■保証について

●取扱説明書のP18が保証書になっています。
●必ず「販売店名、購入日」などの記入をお確かめになり、保証書内容をよくお読みの後、大切に保存してください。
●無料修理期間経過後の故障修理については、故障修理によって維持できる場合、有料で修理いたします。

## ■補修用性能部品の最低保有期間について

補修用性能部品の最低保有期間は通商産業省の指導により、当製品の製造打切り後7年です。
なお補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

## ■転居または機器を移設される場合

●ガスの種類および電源、周波数が異なる地域へ転居される場合は、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガス種および電源、周波数を確認のうえ最寄りの東京ガスまたは転居先のガス会社にご相談ください。
●増改築などのため機器を移設される場合、工事には専門の技術が必要となりますので、必ずお買い求めの販売店または最寄りの東京ガスにご連絡ください。
●転居、移設にともなう調整や工事の費用は、保証期間内でも有料となります。

## ■アフターサービスなどについてわからないとき

●販売店または最寄りの東京ガス(裏表紙一覧表ご参照)にお問い合わせください。

# 長期間使用しない場合

●暖房シーズンが終って、次のシーズンまで長期間ご使用しない場合は、運転スイッチを「切」にし、ガス栓を閉めて、電源プラグを抜いてください。また、古い炎色剤を取り除きバーナ燃焼部を掃除機にて清掃してください。



# 仕様・寸法図

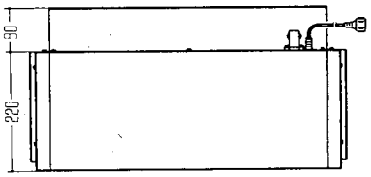
| | | |
|---|---|---|
| 型式名 | | DU300・DU300B |
| 種類 | 燃焼方式 | 表面燃焼式 |
| | 給排気方式 | 開放式 |
| | 放熱方式 | 強制対流式 |
| 点火方式 | | 連続放電点式 |
| 室温設定 | | 10℃~35℃能力「大」「小」2段切換え |
| 暖房のめやす | 一般木造 | 3~7畳 |
| | 鉄筋および断熱木造 | 5~10畳 |
| ガス消費量 | | 2,000kcal/h 能力「大」使用時 |
| 外形寸法(mm) | | 幅550×奥行220×高535 |
| 重量 | | 20kg |
| 電気関係 | 電源 | AC100V (50HZ/60HZ) |
| | 消費電力 | 70W (50HZ/60HZ) |
| | 電源コード長 | 1.5m(L型) |
| | 出力コンセント | AC100V 1A (換気扇連動用) |
| 安全装置 | | ・立消え安全装置 ・過熱防止装置 ・不完全燃焼防止装置<br>・温風感知装置 ・過電流防止装置 ・停電安全装置<br>・転倒時安全遮断装置 ・温風再循環消火装置<br>・フィルター目詰まり警報装置 |
| ガス接続 | | ・DU300……迅速継手付強化型小口径ガスホース<br>(ガスコードA:L型1mが付属品として同梱)<br>・DU300B…ガス用フレキ管(15A)<br>(機器本体に接続されてます) |
| 付属部品 | | 標準据付部品1式 ・保証書付取扱説明書 ・工事説明書 |

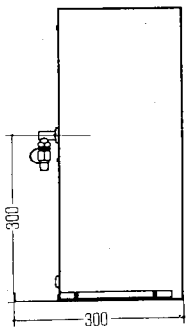
機器コード 829 1914 1 3 1 5 1

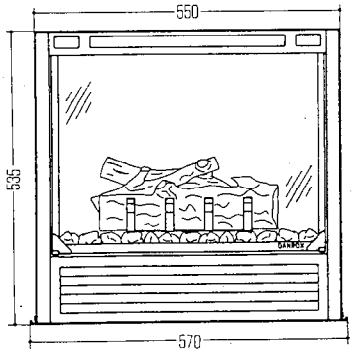


# 仕様・寸法図

## ■寸法図




# 保証書

## 保証書

| 型式名 | DU300・300B |
|---|---|

品名　DR-204FHN-F
　　DR-204FHN-C　　暖炉風ガス温風暖房機

上記、機器をお買い求めいただきましてありがとうございます。この保証書は東京ガスの供給区域内において都市ガス用としてご使用になる場合、本保証書記載内容で無料修理をお約束するものです。

記

(1)保証期間はお買い上げの日から3年間とし機器本体を対象とします。附属品は対象外です。
(2)万一故障の場合はお買い上げの店、もしくはもよりの東京ガスへお申し出ください。
(3)サービス員が参上した時に本証書をお示しください。
(4)保証期間中でありましても、次の場合には有料修理といたします。
　(イ)取扱説明書によらないでご使用になり故障した場合。
　(ロ)お買い上げ後の取付場所の移動、落下等による故障および損傷。
　(ハ)火災、天災、地変等による故障、その他不可抗力による故障。
　(ニ)お買い上げの店、あるいは東京ガスに、ご連絡なしに改造された場合の故障。
　(ホ)機器に表示してある以外のガスでご使用のため改造される場合。ただし当社都合の場合はのぞきます。
(5)本証書を紛失された場合。
(6)無料修理などアフターサービス等について、ご不明の場合はお買い上げの店または取扱説明書に記載してあるもよりの東京ガス事業所にお問い合わせください。

保証責任者　東京ガス株式会社　〒105　東京都港区海岸1-5-20　電話 代表 03(3433)2111

この機器の修理記録は、機器本体ルーバー内の記録紙に記録します。

お買い上げ日および販売店名

| お買い上げ日 | 年　月　日 | |
|---|---|---|
| 販売店名 | | 扱者印 |
| 住所 | | |
| 電話番号 | | |

お客様へ

1. この保証書をお受取りになる時にお買い上げ日、販売店名、扱者印が記入してあることを確認してください。
2. 本証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保存してください。
3. 無料修理期間経過後の故障修理等につきましては取扱説明書をご覧ください。
4. この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

| 機器コード | | | | | | | 機器番号 | | 通番 | 訂正番号 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 8 | 2 | 9 | 1 | 9 | 1 | 4 | 1 | 3 | 1 | 6 | 1 |

# 取扱説明書（別冊）

## 暖炉風ガス温風暖房機

品　名　DR-204FHN-F
機器コード 829 1914

DR-204FHN-C
機器コード 829 8915

型式名　DU300
DU300B

●ご使用になる前に、この取扱説明書（別冊）と取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

## 目次


■安全に正しくお使いいただくために　・・・・・・・・・・　1

■特に注意していただきたいこと　・・・・・・・・・・・・　2


## 安全に正しくお使いいただくために

●この取扱説明書（別冊）では、誤った取り扱いによる危害・損害の程度を表示してあります。表示の意味は次のようになっています。重要な内容ですので必ず守ってください。

| | |
|---|---|
| ⚠危険 | この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重症を負う危険が切迫して生じる場合が想定されることを表しています。 |
| ⚠警告 | この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重症を負う可能性が想定されることを表しています。 |
| ⚠注意 | この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性が想定される場合、および物的損害のみの発生が想定される場合を表しています。 |
| お願い | この表示は機器を安全・快適に使うために是非理解していただきたい事柄を示してあります。 |

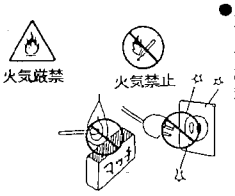
●製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぐために絵表示をしています。
絵表示には次のような意味があります。内容をよく理解して正しくお使いください。

| | |
|---|---|
| ⚠ | 特定しない一般的な危険・警告・注意を告げるものです。 |
| | 特定の条件において、発火・火災の可能性があることを告げるものです。 |
| | 特定の条件において、高温による傷害の可能性があることを告げるものです。 |
| | 特定しない一般的な禁止を告げるものです。 |
| | 特定の条件において、外部の火気によって機器が発火する可能性があることを告げるものです。 |
| | 必ずしていただくことを示してます。 |
| | |

# 特に注意していただきたいこと

## ⚠危険

**ガス漏れ時の処置**



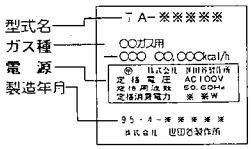

●ガス漏れにきずいたときは、①~③の処置が終わるまで、絶対に火をつけたり電気器具（換気扇など）のスイッチの入・切や電源プラグの抜き差し及び周辺の電話を使用しない。　＜炎や火花で引火し爆発事故を起こすことがあります。＞
①すぐに使用をやめ、ガス栓を閉じる。
②窓や戸をあけ、ガスを外へ出す。
③販売店またはガス事業者に連絡する。

## ⚠警告

**使用ガスについて**

ガス種・電源確認

●この機器は銘板に表示してあるガス（ガスグループ）及び電源（電圧・周波数）以外では使用しない。
＜不完全燃焼や爆発点火の原因になります。＞




**火災予防**

火災注意

●機器の周囲にスプレー缶を置かない。
●ヘアースプレーなどを使用しているときに機器を使用しない。
＜スプレー缶が爆発したりスプレーに引火する恐れがあります。＞

●温風吹出口やルーバーをふさいだり、紙や布などを入れたりしない。
●カーテンなど、燃えやすいものを温風吹出口、燃焼室ガラス面、空気取入口に近づけない。
●火をつけたまま就寝や外出をしない。
＜火災の原因になります。＞



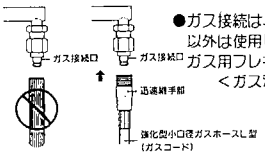
# 特に注意していただきたいこと

## ⚠警告

**やけどに注意**

●温風が直接あたる場所で就寝しない。また、長時間温風を直接からだなどにあてない。　＜やけどの原因になります。＞
※特に乳幼児、お子様、お年寄り、病気の方にはまわりの方が注意してください。

**ガス接続について**




●ガス接続は、迅速継手付強化型小口径ガスホースL型以外は使用しない。　（ビルトイン型は機器接続のガス用フレキ管以外は使用しない。）
＜ガス漏れの原因になります。＞

**機器の設置**

●ビルトイン型の設置、移設及び付帯工事は自分でやらないで、お買上の販売店に依頼し正しく設置する。

**耐熱ガラスの注意**

●耐熱ガラスを外したまま、または破損したまま使用しない。
＜排気ガスが室内に漏れ一酸化炭素中毒の原因になります。＞

**換気に注意**

●しめきった部屋で使用するときは1時間に1～2回、1分程換気する。
＜長時間の使用は、酸欠や一酸化炭素中毒の原因になります。＞

**異常時の処置**

●万一異常な燃焼、臭気、異常音を感じた場合は、①~②の処置をし、販売店かガス事業者に連絡する。
①運転スイッチを「OFF」にする。
②ガス栓を閉める。



# 特に注意していただきたいこと

## ⚠注意

**やけどに注意**

高温注意

●使用中や停止直後は温風吹き出し口、ガラス、排気トップは高温になっているので触らない。
●機器の上に腰掛けたり、上ったりしない。
＜やけどの原因になります。＞

**用途について**

●衣類の乾燥など暖房以外の目的に使用しない。
＜火災などの原因になります。＞

**火災予防**

火災注意

●擬木の上で紙などを燃やさない。
●棚の下など落下物の恐れのあるところでは使用しない。
＜火災や機器の破損などの原因になります。＞

**機器の設置について**

●水平な床に設置する。
●毛足の長いじゅうたんなどの上に置く場合は、敷板などを置く。
●水のかかる場所には設置しない。
＜機器の転倒や破損などの原因になります。＞

**機器前方について**

●機器前方1メートル以内に温風をさえぎる物を置かない。
＜機器の破損などの原因になります。＞

## お願い

**消火操作について**

●消火は必ず運転スイッチで行い、電源プラグではしないでください。
＜機器が異常に加熱され寿命を縮める恐れがあります。＞



# 特に注意していただきたいこと

## お願い

**擬木について**

●擬木は決められた組み方以外はしないでください。
＜燃焼状態を悪くし、機器の寿命を縮める恐れがあります。＞

**停電時について**

●停電中は使用できません。
※通電後は、運転スイッチを一度「切」にし、数分後運転操作を行ってください。

**音響機器について**

●ステレオやラジオなどを機器の近くで使用すると雑音が入ることがあります。

| 製造年月 | 年 | 月 | 日 | 記号 |
|---|---|---|---|---|
| 8.2.9.1.9.1.4 | 1 | 3 | 1 | 7 | 1 |